小学校移転・統合に関する教職員アンケート（R8.7 月実施）

○実施概要

調査期間：　令和 8 年 7 月 24 日～8 月 3 日

対象者数：　市立小学校教員等（県職員）112 人（小学校所属：80 人、中学校所属：32 人）

回答者数：　86 人　77%（小学校所属：64 人　80%、中学校所属：22 人　69%）

調査方法：　教育グループウェア掲示板（電子掲示板）にて依頼

　　グーグルフォーム（インターネット形式）にて回答

（結果）

① 勤務されている小中学校を選択してください（ひとつ選択）

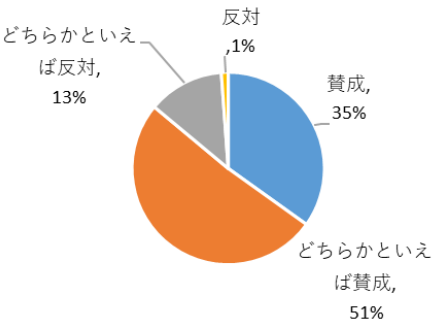
（対象者＝86 人　うち無回答 0 人）

学校名	回答者数	回答者割合
下山小学校	2人	2%
伊尾木小学校	5人	6%
川北小学校	10人	12%
土居小学校	16人	19%
井ノ口小学校	9人	10%
安芸第一小学校	13人	15%
穴内小学校	3人	3%
赤野小学校	6人	7%
安芸中学校	22人	26%
計	**86人**	**100%**

② 2校体制の方針（基幹校 1 校＋小規模特認校 1 校）についてどのようにお考えですか？（ひとつ選択）

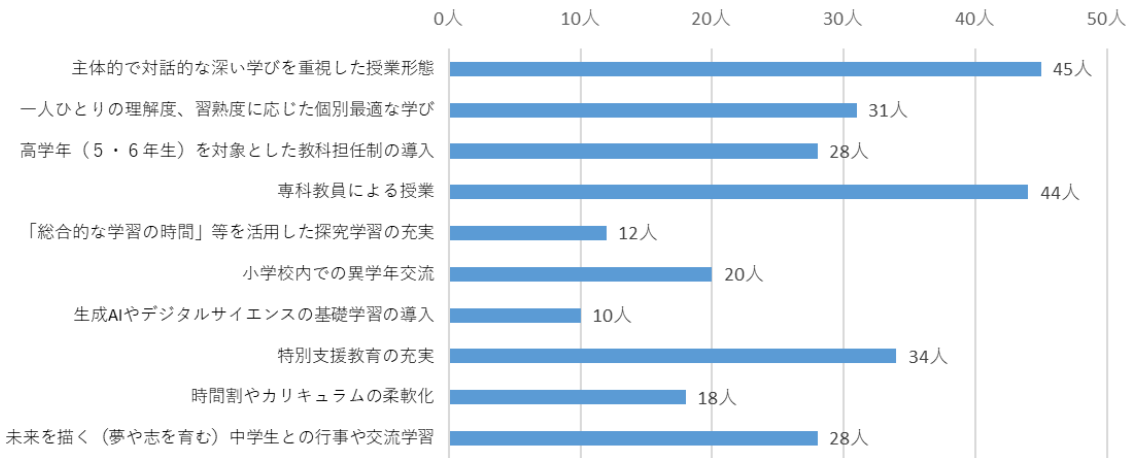
（対象者＝86 人　うち無回答 0 人）

回答	回答者数	回答者割合
賛成 （進めるべき）	30人	35%
どちらかといえば賛成 （どちらかといえば進めるべき）	44人	51%
どちらかといえば反対 （どちらかといえば進めるべきでない）	11人	13%
反対 （進めるべきでない）	1人	1%
総計	**86人**	**100%**



③ 基幹となる 1 校についての特色等（特に必要と思われる項目を複数選択）※教職員のみ設定項目

（対象者＝86 人　うち無回答 0 人）

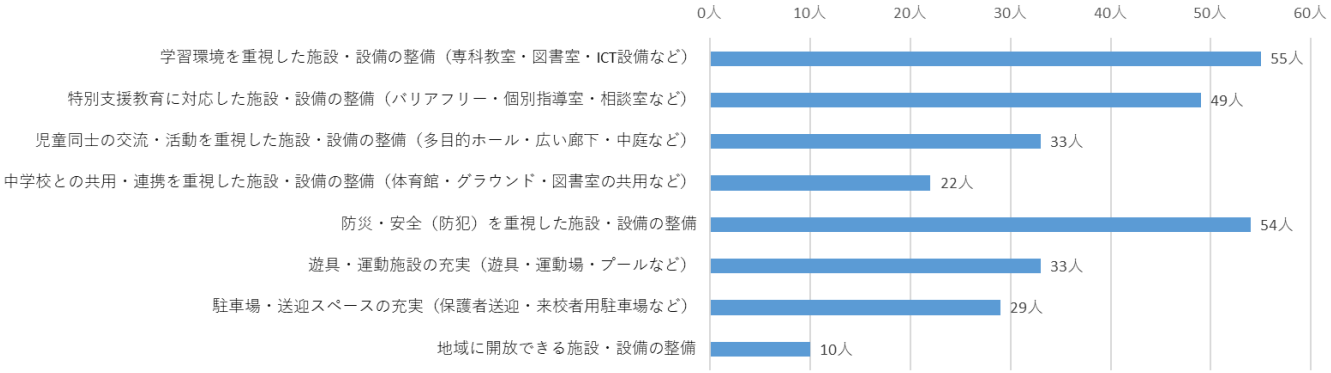


④ 基幹となる 1 校についての特色等（特に必要と思われる項目を複数選択）※保護者と共通項目
（対象者＝86 人　うち無回答 1 人）



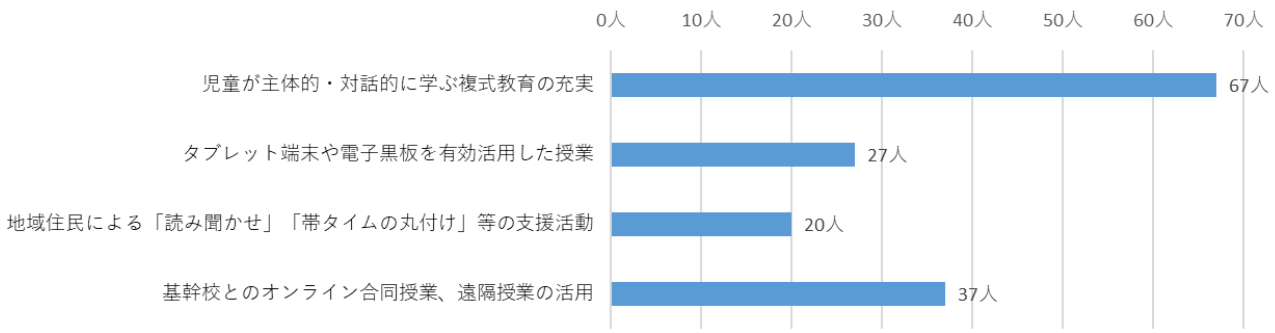
※その他　記載無

⑤ （基幹となる 1 校について）どのような施設・設備を重視しますか（複数選択）
（対象者＝86 人　うち無回答 2 人）

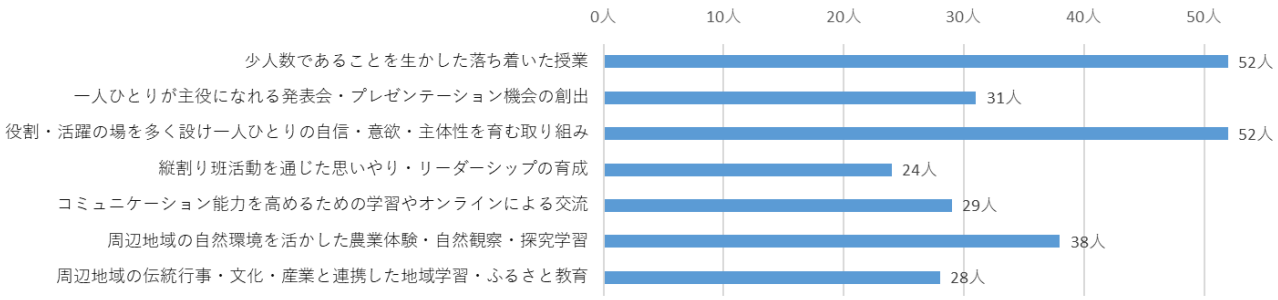


※その他　記載無

⑥ 小規模特認校 1 校の特色等（特に必要と思われる項目を複数選択）※教職員のみ設定項目
（対象者＝86 人　うち無回答 1 人）

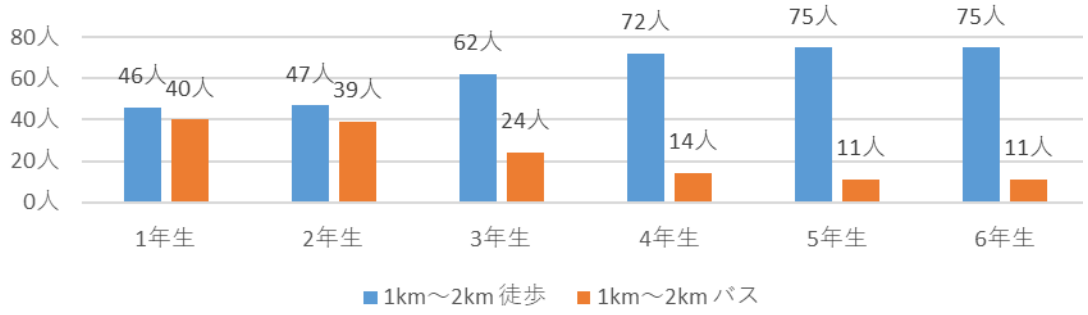


⑦ 小規模特認校 1 校の特色等（特に必要と思われる項目を複数選択）※保護者と共通項目
（対象者＝86 人　うち無回答 0 人）

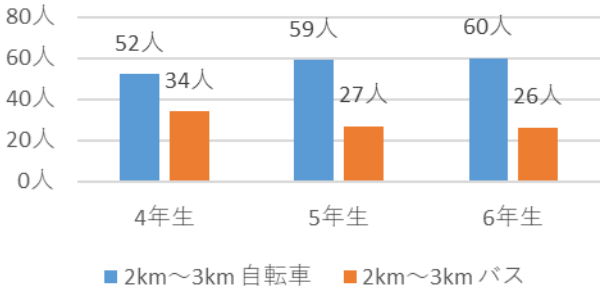


※その他　被災しない環境

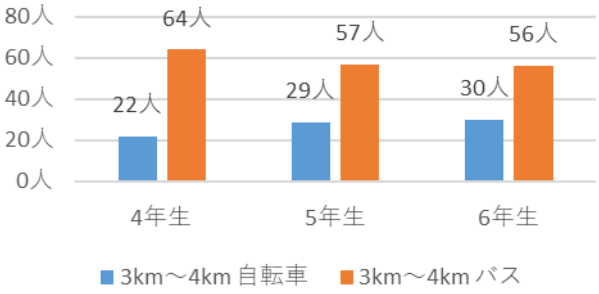
⑧ 通学距離 1km～2km の適正な通学方法を選択してください。（通学距離 1km までは徒歩を想定しています。）
（対象者＝86 人　うち無回答 0 人）



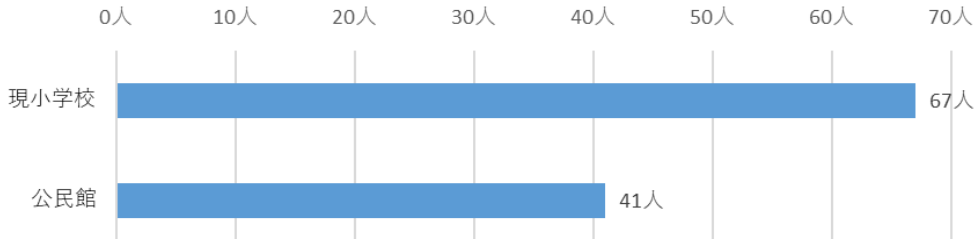
⑨ 通学距離 2km～3km の通学方法について、小学 4～6 年生の適正な通学方法を選択してください。（小学 1～3 年生はバスを想定しています。）
（対象者＝86 人　うち無回答 0 人）



⑩ 通学距離 3km～4km の通学方法について、小学 4～6 年生の適正な通学方法を選択してください。（小学 1～3 年生はバスを想定しています。）（通学距離 4km 以上は全員バスを想定しています。）
（対象者＝86 人　うち無回答 0 人）

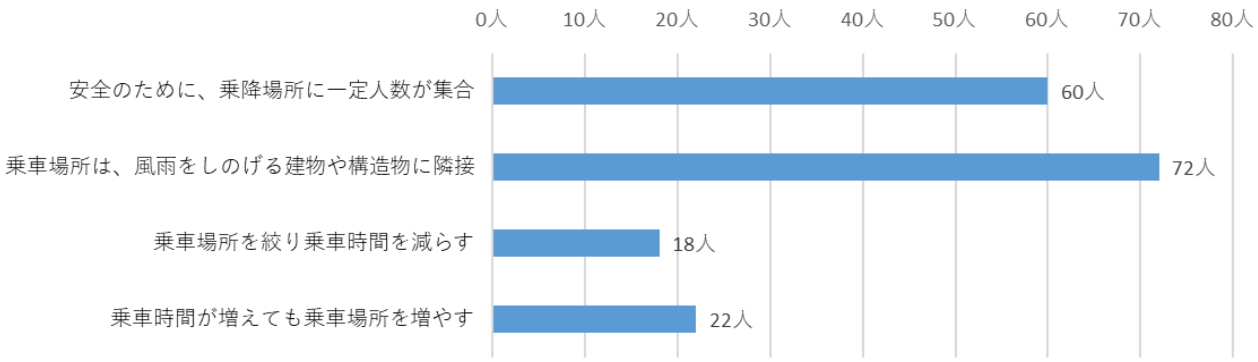


⑪（スクールバスについて）発着場所についてのお考えを選択してください。（複数選択）
（対象者＝86 人　うち無回答 1 人）



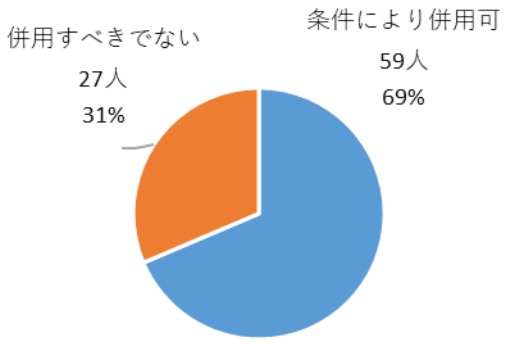
※その他：各地区のバス停、公共施設、複数設置　等

⑫（スクールバスについて）発着場所についてのお考えを選択してください。（複数選択）
（対象者＝86 人　うち無回答 1 人）

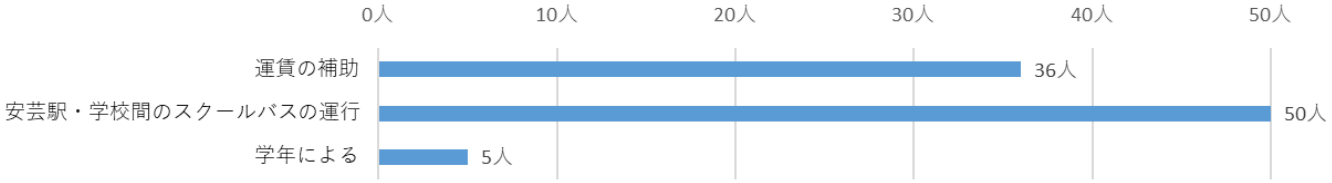


※その他　記載無

⑬（スクールバスについて）基幹となる小学校への通学に「ごめん　なはり線」を併用することについてのお考えを選択してください。（ひとつ選択）
（対象者＝86 人　うち無回答 0 人）



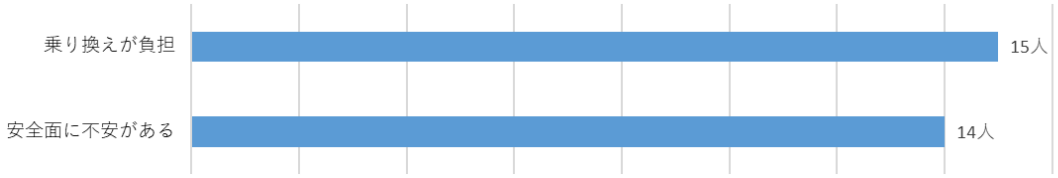
⑭「ごめん　なはり線」を併用の条件を選択してください。（複数選択）
（対象者＝59 人　うち無回答 0 人）



※その他　安芸駅･安芸病院前･学校間

⑮「ごめん なはり線」を併用すべきでない 理由を選択してください。(複数選択)

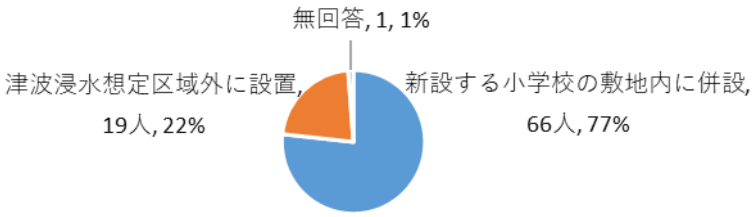
(対象者＝27 人 うち無回答 0 人)



※その他 駅までの移動が負担、料金が高い ほか

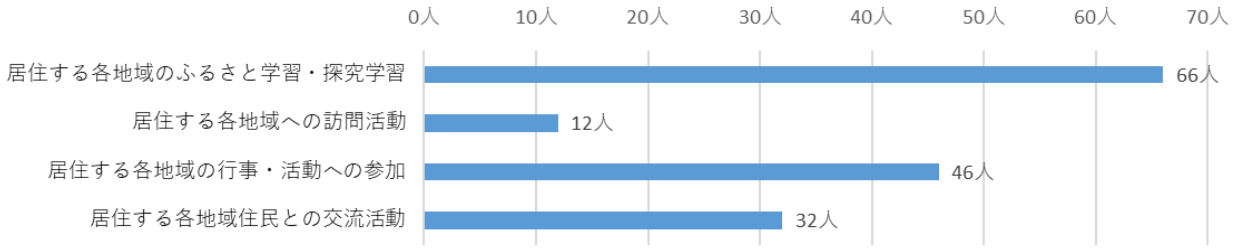
⑯ (放課後児童クラブ(学童)について) 希望する設置場所はどこですか？(ひとつ選択)

(対象者＝86 人 うち無回答 1 人)



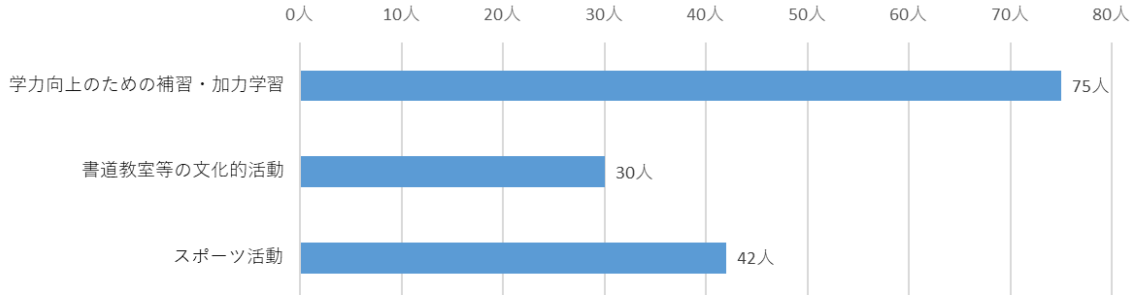
⑰ (居住地域と児童の関わりについて)学校教育・活動として学校が取り組むべき(学習時間から割り振るべき)と思うものを選択してください(複数選択)

(対象者＝86 人 うち無回答 0 人)



⑱ (放課後活動について)無料の放課後活動として有用と考える(希望する)ものを選択してください(複数選択)

(対象者＝86 人 うち無回答 3 人)



※その他 無くてよい

⑲ ⑱の文化的・スポーツ活動に具体的な希望があれば記入してください。

(対象者＝86 人 うち無回答 72 人)

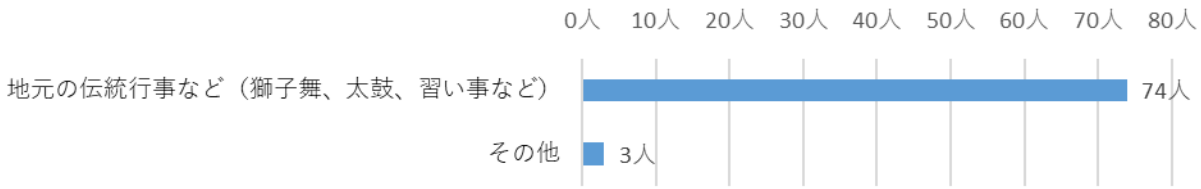
3 人:書道、硬筆

2 人:サッカー、ビーチバレー、そろばん

ほか

⑳ （地域活動について）どのような地域行事・活動にこどもを参加させたいですか？（複数選択）

（対象者＝86 人　うち無回答 11 人）



㉑ ⑳での地域の伝統行事に具体があれば記入してください。

回答者＝9 人（対象者＝86 人　うち無回答 77 人）

4 人：太鼓（銭太鼓、和太鼓）

2 人：獅子舞

ほか

小学校移転・統合に関する教職員（県職員）アンケート

安芸市立学校教職員　様

小学校移転・統合につきまして、令和8年6月に小学校2校の方針を市長が表明いたしました。この方針に基づく新しい学校に対する皆さまのお考えをお聞きするため、アンケート調査を実施しますので、ご回答くださいますようお願いいたします。

＊必須の質問です

1。　メールアドレス＊

（方針）

・基幹となる小学校を市立安芸中学校東隣に1校新設
・津波浸水想定区域外の既存の小学校1校を小規模特認校とする

（アンケート調査にあたって）

小学校移転・統合について保護者アンケートを実施するのに合わせて、学校経営に直接携わる、教職員等を対象としたアンケート調査を実施します。アンケート内容は保護者アンケートに独自項目を追加したものです。
お忙しいなか申し訳ございませんが、ご回答をお願いいたします。

※ご回答前に、お知らせに添付した、「令和8年度　市立小学校の移転・統合方針について」をご覧ください。（Ａ４×４枚）
※教職員の立場でご回答ください。小学校次期学習指導要領をふまえ、今後の学校教育に期待される「得意を伸ばす個別最適な学び」「多様性と協働的な学び」「小中連携教育」を視点にご回答をお願いいたします。
※このアンケートは、安芸市内の小中学校に勤務されている教職員等（県職員）に依頼しています。１　職員１回答にご協力ください。

（回答期限）

令和８年８月３日

（お問合せ先）

安芸市教育委員会学校教育課　0887-35-1021

2。　勤務されている小中学校を選択してください＊

1つだけマークしてください。

- ◯ 下山小学校
- ◯ 伊尾木小学校
- ◯ 川北小学校
- ◯ 土居小学校
- ◯ 井ノ口小学校
- ◯ 安芸第一小学校
- ◯ 穴内小学校
- ◯ 赤野小学校
- ◯ 安芸中学校

3。 ２校体制の方針（基幹校1校＋小規模特認校1校）についてどのようにお考えですか？ *
※保護者アンケートと共通項目

1 つだけマークしてください。

- ◯ 賛成（進めるべき）
- ◯ どちらかといえば賛成（どちらかといえば進めるべき）
- ◯ どちらかといえば反対（どちらかといえば進めるべきでない）
- ◯ 反対（進めるべきでない）

（基幹となる1校について）どのような特色や重視した教育を求めますか

※市立安芸中学校東隣に1校を新設する方針です。
※中学校の教職員は、中学校進学への円滑な接続、系統的な教育活動等を視点に回答してください。

4。 基幹となる1校についての特色等 （特に必要と思われる項目を複数選択）
※教職員アンケート独自項目

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 主体的で対話的な深い学びを重視した授業形態
- ☐ 一人ひとりの理解度、習熟度に応じた個別最適な学び
- ☐ 高学年（５・６年生）を対象とした教科担任制の導入
- ☐ 専科教員による授業
- ☐ 「総合的な学習の時間」等を活用した探究学習の充実
- ☐ 小学校内での異学年交流
- ☐ 生成AIやデジタルサイエンスの基礎学習の導入
- ☐ 特別支援教育の充実
- ☐ 時間割やカリキュラムの柔軟化
- ☐ （小中連携教育として）未来を描く（夢や志を育む）中学生との行事や交流学習

5。 基幹となる1校についての特色等（特に必要と思われる項目を複数選択）
※保護者アンケートと共通項目

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 算数・国語などの習熟度別グループ編成による学習
- ☐ 1クラス複数教員による、わかりやすく楽しい授業
- ☐ 中学校教員による乗り入れ授業や外部講師による質の高い授業
- ☐ 多様な考え方にふれ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨できる学習環境
- ☐ 小中学校の連携した教育・小中学生の交流
- ☐ 運動会・発表会・音楽会など活気ある行事の充実
- ☐ 安芸市の歴史・文化・産業を学ぶ地域学習・ふるさと教育の推進
- ☐ 居住地域の伝統行事・文化・産業を学ぶ地域学習・ふるさと教育の推進
- ☐ 居住地域との交流の機会の創出
- ☐ 児童の悩みに寄り添う相談体制の充実
- ☐ 無料の習い事による放課後活動の充実
- ☐ その他: _____

6。 （基幹となる1校について）どのような施設・設備を重視しますか（複数選択）
※保護者アンケートと共通項目

当てはまるものをすべて選択してください。

- [ ] 学習環境を重視した施設・設備の整備（専科教室・図書室・ICT設備など）
- [ ] 特別支援教育に対応した施設・設備の整備（バリアフリー・個別指導室・相談室など）
- [ ] 児童同士の交流・活動を重視した施設・設備の整備（多目的ホール・広い廊下・中庭など）
- [ ] 中学校との共用・連携を重視した施設・設備の整備（体育館・グラウンド・図書室の共用など）
- [ ] 防災・安全（防犯）を重視した施設・設備の整備
- [ ] 遊具・運動施設の充実（遊具・運動場・プールなど）
- [ ] 駐車場・送迎スペースの充実（保護者送迎・来校者用駐車場など）
- [ ] 地域に開放できる施設・設備の整備

（小規模特認校1校について）どのような特色を求めますか（複数選択）

※津波浸水想定外区域の既存校のうち1校を小規模特認校とする方針です。小規模校の特性を生かした教育活動を希望する者に対し、一定の条件のもと、区域外からの児童も受け入れます。

7。 小規模特認校1校の特色等（特に必要と思われる項目を複数選択）
※教職員アンケート独自項目

当てはまるものをすべて選択してください。

- [ ] 児童が主体的・対話的に学ぶ複式教育の充実
- [ ] タブレット端末や電子黒板を有効活用した授業
- [ ] 地域住民による「読み聞かせ」「帯タイムの丸付け」等の支援活動
- [ ] 基幹校とのオンライン合同授業、遠隔授業の活用

8。 小規模特認校1校の特色等（特に必要と思われる項目を複数選択）
※保護者アンケートと共通項目

当てはまるものをすべて選択してください。

- [ ] 少人数であることを生かした落ち着いた授業
- [ ] 一人ひとりが主役になれる発表会・プレゼンテーション機会の創出
- [ ] 役割・活躍の場を多く設け一人ひとりの自信・意欲・主体性を育む取り組み
- [ ] 縦割り班活動を通じた思いやり・リーダーシップの育成
- [ ] コミュニケーション能力を高めるための学習やオンラインによる交流
- [ ] 周辺地域の自然環境を活かした農業体験・自然観察・探究学習
- [ ] 周辺地域の伝統行事・文化・産業と連携した地域学習・ふるさと教育
- [ ] その他: ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

スクールバスについてお聞きします。

スクールバス等の運行が必要（適正）と考える「通学距離」について
現在の基準とされる対象児童・通学距離は下記の通りです。
小学校1～3年生は2kmまで徒歩、2km以上でバス対象
小学校4～6年生は2kmまで徒歩、2～4kmは自転車、4km以上でバス対象

9。 通学距離1km～2km の適正な通学方法を選択してください。 *
（通学距離1kmまでは徒歩を想定しています。）
※保護者アンケートと共通項目

1 行につき 1 つだけマークしてください。

	徒歩	バス
小学1年生	◯	◯
小学2年生	◯	◯
小学3年生	◯	◯
小学4年生	◯	◯
小学5年生	◯	◯
小学6年生	◯	◯

10。 通学距離 2km～3km の通学方法について、小学4～6年生の適正な通学方法を選択してください。 *
（小学1～3年生はバスを想定しています。）
※保護者アンケートと共通項目

1 行につき 1 つだけマークしてください。

	自転車	バス
小学4年生	◯	◯
小学5年生	◯	◯
小学6年生	◯	◯

11。 通学距離3km～4km の通学方法について、小学4～6年生の適正な通学方法を選択してください。 *
（小学1～3年生はバスを想定しています。）
（通学距離4km以上は全員バスを想定しています。）
※保護者アンケートと共通項目

1 行につき 1 つだけマークしてください。

	自転車	バス
小学4年生	◯	◯
小学5年生	◯	◯
小学6年生	◯	◯

12。 （スクールバスについて）発着場所についてのお考えを選択してください。（複数選択）
※保護者アンケートと共通項目

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 現小学校
- ☐ 公民館
- ☐ その他: _____

13。 （スクールバスについて）発着場所の運用についてのお考えを選択してください。（複数選択）
※保護者アンケートと共通項目

当てはまるものをすべて選択してください。

- [ ] 安全のために、乗降場所に一定人数が集合
- [ ] 乗車場所は、風雨をしのげる建物や構造物に隣接
- [ ] 乗車場所を絞り乗車時間を減らす
- [ ] 乗車時間が増えても乗車場所を増やす

14。 （スクールバスについて）基幹となる小学校への通学に「ごめん なはり線」を併用することについてのお考えを選 *
択してください。
※保護者アンケートと共通項目

1 つだけマークしてください。

- ◯ 条件により併用可　　質問 15 にスキップします
- ◯ 併用すべきでない　　質問 16 にスキップします

15。 「ごめん なはり線」を併用の条件を選択してください。
※保護者アンケートと共通項目

当てはまるものをすべて選択してください。

- [ ] 運賃の補助
- [ ] 安芸駅・学校間のスクールバスの運行
- [ ] 学年による
- [ ] その他: _____

質問 17 にスキップします

16。 「ごめん なはり線」を併用すべきでない 理由を選択してください。
※保護者アンケートと共通項目

当てはまるものをすべて選択してください。

- [ ] 乗り換えが負担
- [ ] 安全面に不安がある
- [ ] その他: _____

質問 17 にスキップします

放課後・地域とのかかわり

17。 （放課後児童クラブ（学童）について） 希望する設置場所はどこですか？
※保護者アンケートと共通
※新設する小学校の敷地内に併設することを基本としています。

1 つだけマークしてください。

- ◯ 新設する小学校の敷地内に併設
- ◯ 津波浸水想定区域外に設置
- ◯ その他: _____

18。 （居住地域と児童の関わりについて）学校教育・活動として学校が取り組むべき（学習時間から割り振るべき）と思うものを選択してください（複数選択）
※保護者アンケートと共通

当てはまるものをすべて選択してください。

- [ ] 居住する各地域のふるさと学習・探究学習
- [ ] 居住する各地域への訪問活動
- [ ] 居住する各地域の行事・活動への参加
- [ ] 居住する各地域住民との交流活動

19。 （放課後活動について）無料の放課後活動として有用と考える（希望する）ものを選択してください（複数選択）
※保護者アンケートと共通

当てはまるものをすべて選択してください。

- [ ] 学力向上のための補習・加力学習
- [ ] 書道教室等の文化的活動
- [ ] スポーツ活動
- [ ] その他: _____

20。 上の設問での文化的・スポーツ活動に具体的な希望があれば記入してください。

_____

21。 （地域活動について）どのような地域行事・活動にこどもを参加させたいですか？（複数選択）
※保護者アンケートと共通

当てはまるものをすべて選択してください。

- [ ] 地元の伝統行事など（獅子舞、太鼓、習い事など）
- [ ] その他: _____

22。 上の設問での地域の伝統行事に具体があれば記入してください。

_____

アンケート項目は以上です。ご協力ありがとうございました。

23。 ご意見があればご記入ください

_____

_____

_____

_____

_____

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム